世代を**超**える「助けあい」

高齢者の介護施設と、子どもが通う保育園。
 そのふたつが隣り合い交流することで、新しい助けあいと人と人のつながりが広がっています。
 共生ケアに取り組むパルシステム東京直営の複合型施設「府中陽だまり」で、その様子取材しました。

高齢者と子どもが いっしょに過ごす場所。

「共生ケア」とは、これまで個別に展開されてきた介護や保育、障がい者福祉を、同じ場所で交流しながら行うこと。
 パルシステム東京には、高齢者のための介護施設「陽だまり」と、保育園「ぱる★キッズ」が併設され交流できる施設が、現在、足立区と府中市にあります。
 「府中陽だまり」は、共生ケア施設の第一号。デイサービス、グループホーム、保育園のほか、居宅・訪問事業で構成されています。

「府中陽だまり」は
 こんなところ

デイサービス(認知症対応型)

利用する人: 8～9名
 朝から夕方まで、食事や入浴、散歩やイベントなどをくつろぎながら楽しめます。

グループホーム(認知症対応型)

利用する人: 18名
 介護職員とともに、共同生活を送ります。得意な家事をしたり、季節のイベントも。

ぱる★キッズ府中(保育園)

利用する人: 20名(定員24名)
 「食育」「木育」「遊育」の保育方針のもと、楽しい時間を過ごします。

「世代間交流」について聞きました

多くのご家庭では高齢者の方と接する機会がありません。でも、ここでは生活の中に、いつでも気軽に交流できる環境が整っているので子どもたちはたくさんのおとなに見守られて育っていると感じています。
 はじめは恥ずかしがって保育職員の後ろに隠れてしまう子ども、合同行事や日ごろのふれあいを通じて、そばにいたことが当たり前になると、自分からそっとご利用者様の手を取り、握手をしにいく姿も見られるようになります。
 心の交流があるんだなあ、と思います。
 保護者の方々からも「送迎時に声をかけてくださったり、嬉しいです。」との声をいただいています。

東京都認証保育所
 ぱる★キッズ府中 園長
 根本美保(ねもとみほ)さん

デイサービスでは認知症の方が通っているので、ときどきどうしても帰りたくなくなってしまっている人がいます。
 そんなとき、保育園の子どもたちを見るだけで、落ち着くことがある。いつもは黙っている人が声を出したり、ふだんは見せないような笑顔を見せたり、ということがよくありますよ。
 「府中陽だまり」はフロアは分かれています、行き来がしやすく、大きな窓は明るく、中の様子が分かりやすい。そういう「近さ」がありますね。

デイサービスセンター
 府中陽だまり だんらん 施設長
 佐藤雄志(さとうゆうじ)さん

この記事は2020年1月に取材を行いました。4月9日現在、府中陽だまりでは利用者間の交流は行っていません。

「府中陽だまり」1日の様子

デイサービス

7:00	
8:00	
9:20	来所
	コーヒータイム
	入浴／洗濯物をたたむ
	朝の体操／トークタイム など
11:30	配膳
12:00	昼食
13:00	かたづけ
	個別活動(塗り絵やゲームなど)
	レクリエーション、外出
15:00	おやつ
	フリータイム
16:40	帰宅
17:00	
18:00	
19:00	
20:00	

保育園

7:00	登園開始
8:00	
9:00	朝の会
	散歩や園内活動
10:30	0歳児離乳食・昼食
11:00	1・2歳児昼食
12:00	お着替え、午睡
	身じたく
14:30	
15:00	おやつ
15:30	グループホーム・デイサービスの 方々とのふれあい
17:00	順次お迎え
18:00	希望者は補食・夕食
19:00	
20:00	閉園

いつもとなりに

年間を通じた交流イベント例

- すいかわり
- ハロウィン
- 敬老の日
- お楽しみ会

※時間はおおまかな流れです。

だれもが
だれかを
笑顔にできる

保育園では子どもたちが「調理お手伝い」の食育活動で活用した食材(青果)の産地に「ありがとう!」「おいしかったよ!」の制作を送ると、生産者からもお返事が。

施設や園で過ごした様子を伝えるお便り。ほかにもひとりずつ、1日の様子を家族と共有している。

みんなの食事を作る給食室。専門の職員が心をこめて、温かい食事を提供している。主な食材はバルシステムから。

デイサービス「陽だまり」の様子。いつも明るい声がひびきます。

保育園「ぼる★キッズ」室内。木の温もりが子どもたちを育みます。

ささえあい・学びあい・たすけあう

さまざまなテーマの学習会を 開催しています

おしゃべりカフェ@シニアライフ編 (パルシステム千葉)

2020年1月21日開催

パルシステム千葉では、センターや外部の講師とも連携し、くらしに密着するテーマの学習会を定期的で開催しています。学習会のテーマはよりタイムリーなものを!と考え、例えば「女性の働き方と税金」「スマホの固定費の見直し」、大人の金銭教育と題した「iDeCoやNISAの仕組み学習会」などを実施してきました。

2019年度からは学習会スタイルだけでなく、お茶やお菓子をつまみつつ気軽にみんなで話しながら学ぶ「おしゃべりカフェ」も並行して実施しています。

なかでも、人生100年時代と言われる昨今、長生きに備える「おしゃべりカフェ@シニアライフ編」はとても人気があり、参加者からも「皆さんそれぞれ同じような悩みを抱えていることがわかりました」「和やかな雰囲気ですごく多くの知識を得ることができ、有意義なひと時でした」と、好評の声をいただいています。

これからも組合員の多様なくらしや社会の関心ごとにスポットをあて、さまざまなスタイルで「学びあう」活動を目指します。